

### 【第2回 学校運営委員会報告】

1 開催日時 令和7年5月22日（木）18:30～19:30

出席者：河野寛、小泉玲子、川田英明、菅野義英、  
清家政巳、大角恵里、斎藤桐人、平間学  
事務局：長田尚子、木村知子

### 2 議事録

#### （1）学校運営委員長挨拶

先日、自転車に乗って多聞小学校の周辺をぐるっと回ってみました。多聞小学校はきれいな学校だと思いました。子どもたちはよい環境で学んでいると感じました。また、上下校の安全面が話題になっていた都道26号線はこの道なのかなと考えながら回りました。実際に見てみることで、運営委員会で検討されていることが、より具体的にイメージできます。本日もよろしくお願ひいたします。

#### （2）校長より

##### ① 学校行事等について ※資料より

- ・4月18日（金）1年生を迎える会を体育館で行いました。1年生を多聞小の仲間に温かく迎え入れることができました。6年生は様々な場面で1年生のお世話をしており、頑張っている姿が見られました。
- ・4月21日（月）はたらく消防写生会では、2年生が力強く消防車を描くことができました。後日、各教室でしっかりと絵の仕上げをしていました。
- ・校内研究全体会では、教員の子どもを育していくためのよりよい授業づくり等への意識づくり・再確認の場になりました。
- ・5月2日（金）離任式を体育館で行いました。前年度中に異動のプレスリリースがあるため、今年度以降の実施時期については検討していきたいと思います。
- ・5月12日（月）校内ミステリーツアー（PTA主催）は、平日にもかかわらず約30名の保護者とPTAの方々が参加されました。
- ・6月7日（土）引き取り訓練です。昨年の反省を基に、改善を図った形で実施する予定です。
- ・本校の毎日の様子をホームページに更新しているので、ぜひご覧ください。

##### ② 5・6月の教育活動について

5/28（水）校内研究授業①（2年生国語） 30（金）4年生美術鑑賞教室

6/3（火）～5（木）体力テスト

6（金）～10（火）学校公開

[6（金）は、セーフティ教室（1,2,3年）、ネットリテラシー講座（6年,保）]

[7（土）は、4校時引き渡し訓練]

9（月）振替休業日

11（水）水泳指導始 校内研究授業②（1年生国語）

16（月）読書週間始 18（水）6年生古典芸能鑑賞教室

25（水）～27（金）5年生川場移動教室

### 3 学校経営方針の具現化に向けた取組の兆候

#### ○自己申告書の記載内容や面接での申告内容

- ・「一改善」「インクルーシブ教育の推進」「働き方改革」に対する意識
- ・授業改善に対する意欲

#### ○校内研究…単元及び本時の「ねらい」を達成するための「ゴール」の姿とそれに対応する発問や教材提示等「問い合わせ」の設定

#### ○学級・学年経営、教科担任制と交換授業

- ・迅速で丁寧な対応
- ・未然防止、早期発見

#### 4 その他

##### ○児童・教職員の状況について

児童の怪我が多かったため、校庭での遊び方については見直しをしたところ、休み時間の怪我の発生が減少しました。

#### (2) ご意見・ご感想（一部抜粋）

小泉： 引き渡し訓練について、子どもたちの引き渡し場所を全て教室に統一したのは現実に沿っていてよいと思いました。学校公開中であるため、保護者は一度校舎から校庭に移動する点も、実際には同じ流れになるため納得しました。昔、近所で下校時に火事があったときは、徹底して校外班で下校させていました。これからも臨機応変に対応してもらいたいと思います。

川田： 働き方改革に向けて、教職員の勤務時間の短縮の話題が早速出ており、働き方改革を迅速に進めていると感じました。勤務時間を短縮するのは、なかなか難しいと思いますが、ぜひ推進してもらいたいです。

清家： 昨年度にお願いしていた給食門の時計を設置してもらいました。しかし、わざわざ時間を聞いてくる子もあり、私との朝のやり取りを楽しみにしている様子も見られ、微笑ましいです。子どもたちは、給食門の時計を確認しながら行動しているようです。入学して1ヶ月半なのに、1年生の成長の様子が見られ感心しました。登下校中に給食門の先で、道いっぱいに広がって歩いてしまう子どもたちがいます。車や自転車が来ると危険なため、道路に色を塗る等、対策を考えたいです。

副校长： 道路のスクールゾーンの件は、区の学校健康推進課に確認したところ、道路の幅等の問題があり、すぐに解決できない難しい問題です。子どもたちに引き続き安全な歩行について指導していきます。

大角： 私も朝に給食門の時計を見て時刻を確認しています。気温が暑くなっているため、子どもたちの体が暑さに慣れるように配慮をお願いします。学校の情報をホームページに率先して公開してくださっていると知り、ありがとうございました。働き方改革の一方で、がむしゃらに働く経験もキャリア形成には生かされていくと考えます。両方をバランスよくできる環境を整えてもらいたいです。

齋藤： 今年度よりPTA副会長となりました。6月7日のPTA総会に向けて、準備を進めています。先生方と地域の方々に支えられて、多聞小の子どもたちが育っていることを実感しています。ミステリーツアーは保護者の方々に好評でした。災害時に防災基地となる学校を見て回ることが、引き取り訓練や災害時に生かされると思いました。

菅野： 引き取り訓練では、現実で起きた場合、計画通りにはいかない事態が多く出てくることが予想されます。ケースバイケースで臨機応変に動けることが大事だと感じます。子どもたちも避難訓練を通じて、体で覚えていければいいと思います。

河野： 働き方改革推進における残業時間短縮については、仕事に慣れていない人が早く終業することを求められ、仕事ができなくて困ったという問題があります。多聞小学校は、残業短縮を呼びかけることで職員一人一人に自覚を促すという姿勢だと伺い、安心しました。自由に選択できることは勤務者の心理的安全を保障できるため、勤務時間について、一定の自由は確保してもらいたいです。教科担任制の推進も、働き方改革につながると理解しました。引き続き、学校を支えていきたいと思います。本日はありがとうございました。